遠隔作業支援ソリューション

パーシテック　モデル

販売価格資料

2025年9月30日現在

遠隔作業支援ソリューション　パーシテックモデル　とは？

当社が長年農園で実際に遠隔作業支援システムを使って　技術指導を受けて来た経験を基に、必要なノウハウ提供、機材（ハードウェア＋ソフトウェア）を提供する。
一連のソリューションを『パーシテックモデル』と定義しております。

パーシテック　モデル

1. 現場運用のノウハウ提案　＋　2. 当社が必要と考えた機材構成の提案

遠隔作業用　当社ソフトウェア運用費用

＊　ハードウェアの利用提案　（別途購入機材）＊

＊ハードウェアも、当社通じて導入も対応可能

費用構成

1. コンサルティング費用 ＋ 2. 機材運用関連費用 ＝ 合計

機材運用のポイント

効率的な作業指示など

経験を通じた運用サポート

① 機器初期設定費（クラウド利用費など）

＋

② 機材運用費用

月額費用 × 利用月数

機器 ID利用費（2ID単位＝1セット）

費用構成

1. コンサルティング費用 ＋ 2. 機材運用関連費用 ＝ 合計

A:初期関連費用

機材運用のポイント
効率的な作業指示など
経験を通じた運用サポート

① 機器初期設定費（クラウド利用費など）

＋

B:ソフトウェア利用費

② 機材運用費用

月額費用 × 利用月数

機器 ID利用費（2ID単位＝1セット）

＋

＊C:ハードウェア導入費　別途：当社ルートで運用スマートグラスを購入される場合の費用

A+B+(＊C) ⇒ 合計

利用機材を認識させる為に必要なID

作業者用端末側

スマートグラス

または

スマートフォン

＋

指導者用端末側（PC）

1 ID

1 ID

合計　２IDが必要になる　⇒　1セット表記

費用構成

初期費用 ＋ 利用の月額費用 × 利用の月数 ＝ 合計

クラウド設定
初期設定費用など

立ち上げ時のコンサルティング費用

＋

利用機器に割り付けた
ID利用費用
（2ID単位）

× 運用月数 ＝ 合計

■最低　6カ月利用以上の利用を条件（1カ月単位での延長可能）

初年度12カ月運用　事例　　270，000円（税抜き）

＊翌年度以降初期費用は無くなり、安価に利用頂けます。
利用ハードウェアは、含まれません(各社で準備されるか・別途当社通じてに購入も可能)

効率運用で、低コスト化を実現

ブラウザー接続で、”場所と機材を選ばない” 特徴を活かせば最小限のIDで、幅広い利用が可能！

極力少ないID数で運用が可能であり投資額が少なくて済む

＊利用機器をペアリングをするID運用の自由度が高い

・利用機器に割り付けられたIDは機器限定であったり

・機器移動に制限がある場合も存在する。

当システムは、それら制限がなく、どこにある機器でも

IDペアリングがあっていれば、利用が可能＊1

＊1 ソフトウェアの動作環境を満足するスペックを満足する必要がある。